

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課
 担当名：財産管理担当、施設整備担当
 内線：6646 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P51	社会教育施設大規模改修費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	教育関係庁舎大規模改修費（令和6年度着工分・継続事業第2年次支出額）		
事業期間	平成18年度～	根拠法令	なし			針路	06	人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール 4, 11	
						分野施策	0602	生涯にわたる学びの推進	SDGsターゲット 4-a, 11-7	
1 事業概要 建築後概ね30年を経過した施設について、屋上防水、外・内部改修及び設備改修を実施し、建物の長寿命化、維持修繕費の圧縮を図る。 空調設備を改善することにより、文化財や文化資料を適切に管理するための環境を確保する。 大規模改修費(継続事業2年目) △582,130千円				5 事業説明 (1) 事業内容 大規模改修費(継続事業2年目) 752,313千円→170,183千円 (2) 事業計画 建築後概ね30年経過した社会教育施設等について、大規模改修を実施する。 改修工事 1施設 (3) 事業効果 利用者の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減、適切な収蔵環境の確保 【活動指標(アウトプット)】大規模改修設計工事の実施 【成果指標(アウトカム)】50年～65年建替えモデルとの比較における、令和2年度から30年間の維持・更新コストの圧縮						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(4) 補正予算の概要 継続期間延長等による事業費の減額						
3 地方財政措置の状況 公共施設等適正管理推進事業債(長寿命化事業) 充当率 90% 交付税措置 33.5%										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		県 債								
決定額	△582,130	△574,000						△8,130	170,183	
現計額	752,313	744,000						8,313		

事業内訳書

事業名	社会教育施設大規模改修費		
単位事業名	大規模改修費（継続事業2年目）	予算額	△ 582,130千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・教育債	△574,000	—	社会教育施設等整備事業債
一般財源	△8,130	—	
合計	△582,130	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△40	—	継続期間延長による減額
需用費	△77	—	継続期間延長による減額
役務費	△7,432	—	継続期間延長による減額
使用料及び賃借料	△16	—	継続期間延長による減額
工事請負費	△574,565	—	継続期間延長による減額

単位事業名	大規模改修費（継続事業2年目）	予算額	△ 582,130千円
-------	-----------------	-----	-------------

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△582,130	—	